

ご利用いただきありがとうございます。

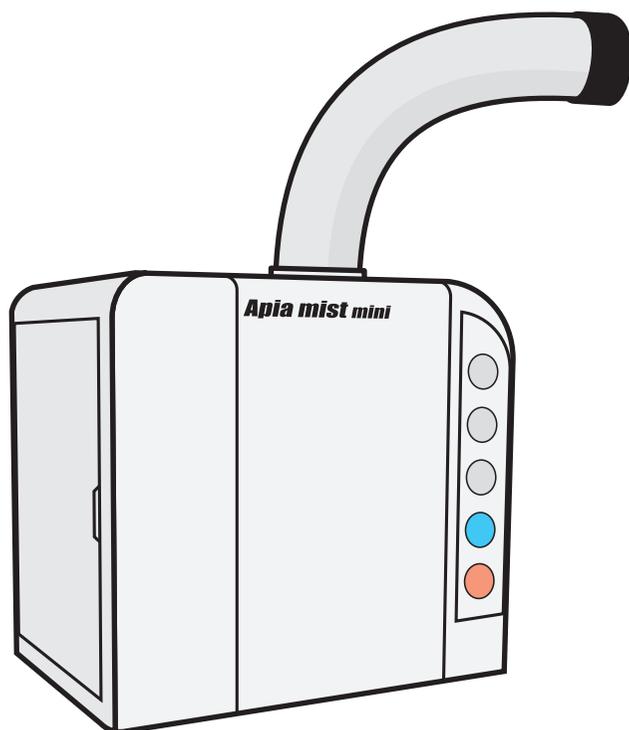
「Apia mist mini」は、微酸性電解水を直接空中噴霧することによって、除菌・消臭・加湿効果で理想の移住空間をご提供します。

本装置を正しくご使用いただくため、ご使用前に必ず本誌をお読みいただき安全にご使用ください。

微酸性電解水噴霧器

# Apia mist mini

## 取扱説明書



保証書付

安全上の注意事項

3～4ページ

ご使用になる前に

5ページ

各部の名称

6ページ

微酸性電解水を噴霧する※

7ページ

微酸性電解水を噴霧する

8～9ページ

オフタイマー機能を使う

10ページ

アラームランプの点滅

11ページ

4リットル容器の取付方法

12ページ

製品仕様

13ページ

保証とアフターサービス

14ページ



# 安全上の注意事項

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。本書では、安全上の注意事項のランクを「警告」「注意」として区別してあります。

 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

なお  **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

## ■絵表示例

 一般的な禁止事項	 分解禁止	この図記号は禁止（してはいけないこと）を示しています。 ⊘の中に具体的な禁止内容（左図の場合は一般的な禁止事項）が描かれています。 一般的な禁止は、右の記号で表示します。
 一般的な強制事項	 電源プラグを抜く	この図記号は強制（必ずしなければならないこと）を示しています。 ●の中に具体的な指示内容（左図の場合は一般的な強制事項）が描かれています。 一般的な強制は、右の記号で表示します。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保管してください。

重要警告事項	 <b>警告</b>	
		<b>カバーは絶対に外さないでください。</b> 内部には電圧回路があり、誤って触れると感電する危険性があります。
		<b>装置から、異音、異臭、発煙、発火が発生したときは、装置をすぐに停止して電源プラグを抜いてください。</b> 装置から、異臭、異音、発煙、発火が発生したときは、装置をすぐに停止して電源プラグを抜いてください。そしてお買い上げの販売店、または弊社にご連絡ください。万一、火災になった場合は消火器、または水などで消火してください。

接続上の注意事項	 <b>注意</b>	
		<b>交流100V以外の電圧では使用しないでください。</b> 火災、感電のおそれがあります。
		<b>濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。</b> 感電のおそれがあります。
		<b>電源プラグを抜く時は、必ずプラグを持って抜いてください。</b> 電源コードを引っ張ると中の芯線が断線したり露出するなど火災、感電のおそれがあります。
		<b>電源プラグ・コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、絶対に使用しないでください。</b> 火災、感電、ショートのおそれがあります。  <b>電源プラグ・コードを傷つけたり、加工したりしないでください。</b> 火災、感電、ショートのおそれがあります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・折り曲げたり、ねじったりしない。</li> <li>・強い力で引っ張らない。</li> <li>・熱い所へ近づけない。</li> <li>・重い物に挟み込まない。</li> <li>・高い所から落下させない。</li> </ul>

# 安全上の注意事項（つづき）

 <b>注意</b>	
使用上の注意事項	<p> 装置を不安定な場所や高い所に置かないでください。 転倒・落下によりけがををするおそれがあります。</p>
	<p> 装置の上に物を乗せたり、衝撃をあたえないでください。 装置の故障の原因になることがあります。</p>
	<p>パソコン、携帯電話、テレビ、オーディオなどの近くに装置を設置しないでください。 水をこぼしたり、霧が直接かかると電化製品が濡れて火災や感電、故障の原因になることがあります。</p>
	<p> 装置を起動する前に負荷側の安全を確認し、この取扱説明書に従って運転操作を行ってください。 不用意な給電は、感電、事故のおそれがあります。</p>
	<p> 装置周辺での喫煙、火気の使用はしないでください。 爆発、破損により、けが、火災のおそれがあります。</p>
	<p> 濡れた手で操作しないでください。 感電のおそれがあります。また、装置の故障の原因になることがあります。</p>
	<p> 吹出口に異物を入れないでください。 火災、感電、けがのおそれがあります。また、装置の故障の原因になることがあります。</p> <p> 微酸性電解水容器のキャップの開閉、本体へのセット時には容器の側面を強く押さないでください。 強い力で押さえると微酸性電解水が噴出するおそれがあります。</p> <p>微酸性電解水は、飲用ではありません。除菌・消臭以外に使用しないでください。 体調を損なうおそれがあります。</p>
<p> 本装置は日本国内での使用を目的に製造されています。 本装置を国外で使用すると、電圧、使用環境などが異なり発煙、発火の原因になることがあります。国外で使用する場合は、事前に弊社に御相談ください。</p>	

 <b>注意</b>	
保守・点検上の注意事項	<p> 教育を受けたサービスマン以外は、カバーを外さないでください。 装置の修理、故障部品の交換は、お買い上げの販売店、または弊社営業担当に依頼してください。 カバーを開けると感電、やけどのおそれがあります。</p>
	<p> 装置を水につけたり、水洗いしたり、操作パネルに水をかけたりしないでください。 火災、感電、ショートのおそれがあります。</p>
	<p> 装置が汚れたときは、電源を切った状態で、からぶきまたは、水を含ませ、よくしぼった布、ティッシュペーパーで拭き取ってください。 洗剤、シンナー、ベンジン、クレンザー、金属たわし、化学ぞうきん、ナイロンたわし、漂白剤などを使用すると装置の故障の原因になることがあります。</p>

# ご使用になる前に

## 微酸性電解水について。

正式名称：微酸性次亜塩素酸水

- 有効塩素濃度：10～80mg/L
- 原料：希塩酸
- pH：5～6.5
- 食品添加物対応（02.6.10 官報 第3378号）

※平成24年4月、食品、添加物等の規格基準の一部改正（厚生労働省告示第345号）により、塩酸又は塩酸に塩化ナトリウム水溶液を加えた水溶液を使用することが可能になり、有効塩素濃度はこれまでの10～30ppmから10～80ppmの範囲に拡大されました。

特長  
1

除菌効果に速効性がある。

微酸性電解水には、次亜塩素酸(HOCl)が多く含まれているため、細菌・カビ菌・ウイルスなどにすばやい除菌効果を示します。

特長  
2

成分がほとんど残留しないため安心。

微酸性電解水は、除菌をすると有効成分は消失し、同時に塩などの残留物が残らないためベタつきを生じる心配がなく、どんな用途にも使うことができます。

特長  
3

食品を直接殺菌。

微酸性電解水は、味や臭いがほとんどないので、生野菜や果物、肉、魚介類などの食品の品質をおとすことなく直接殺菌することができます。

特長  
4

環境にやさしい。

有機物に触れると普通の水に戻るので、環境に影響をあたえません。また、発がん性物質とされるクロロホルムを生成しないのでとても安全です。

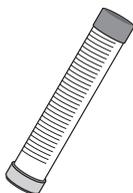
特長  
5

使用目的を選ばない。

細菌が原因となるイヤな臭いには、消臭効果を発揮します。また、生成した微酸性電解水を空中に噴霧することにより室内を常にクリーンに保つことができます。

## 同梱品の確認

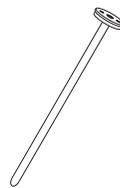
① 吹出口ダクト（1）



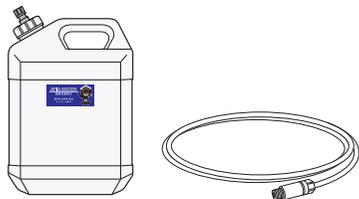
② 微酸性電解水（1L）



③ 挿入管（1）



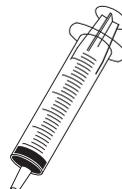
④ 4L容器（1）  
専用チューブ付



⑤ 微酸性電解水（300cc）  
初回運転用



⑤ 水抜き用シリンジ  
チューブ付

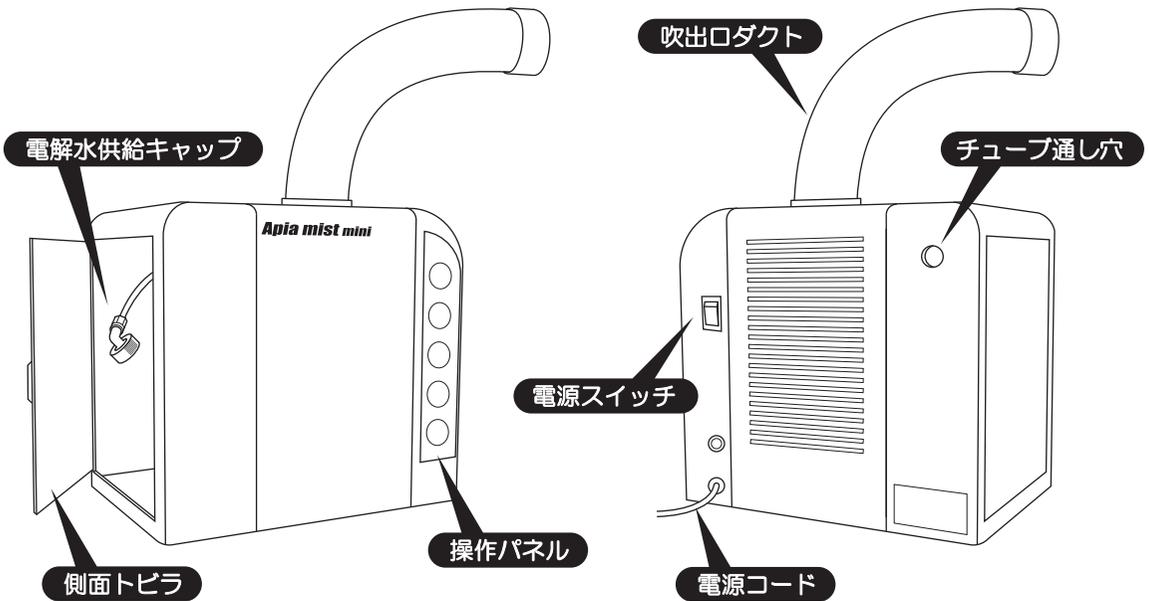


# 各部の名称

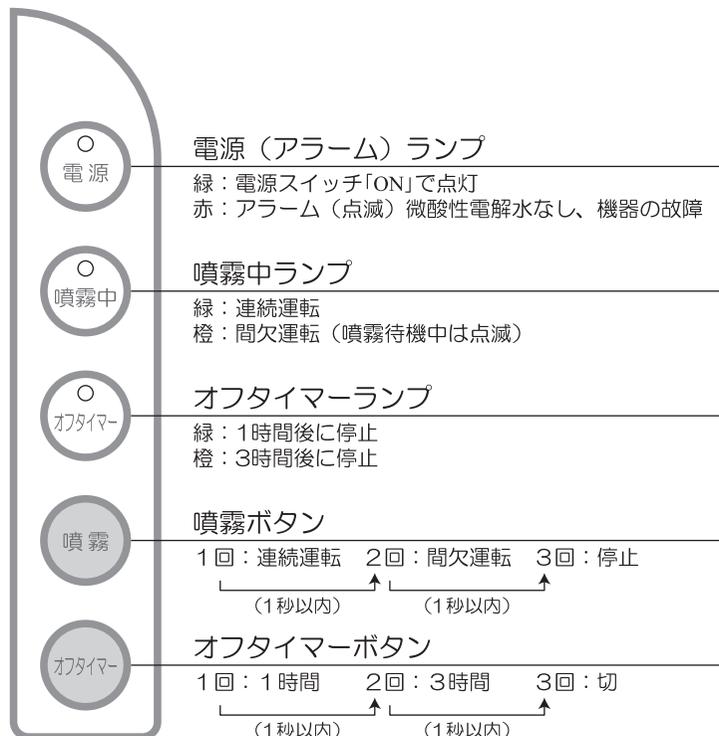
## Apia mist mini本体

本体正面

本体背面



## 操作パネル詳細



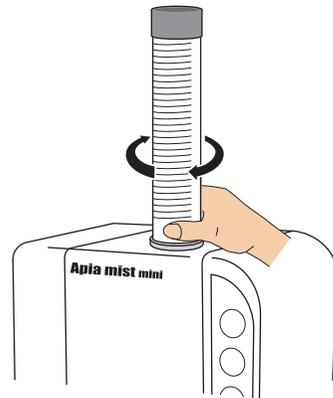
# 微酸性電解水を噴霧する（初回運転時）※

## 1 吹出口ダクトを取付ける。

吹出口ダクトを垂直に取付ける。



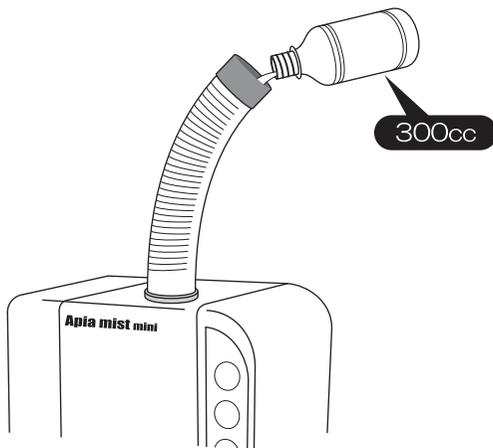
吹出口ダクトの根本を持ってねじ込む。



※締めすぎないように注意してください

## 2 微酸性電解水を注ぐ。

付属のボトルを使って吹出口ダクトから微酸性電解水を注ぐ。（初回運転時のみ）



（吹出口ダクトは、お好みの向きに調整してお使いください）

※次のような場所には設置しないでください。本品の故障や破損の原因となります。

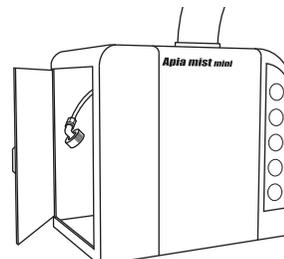
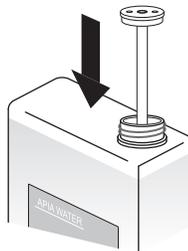
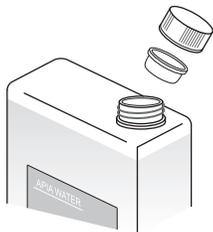
- 直射日光の当たる場所
- 水や雨に濡れる場所
- 油煙の発生する場所
- 40℃以上になる場所
- 不安定な場所
- 凍結のおそれのある場所
- 湿気が多い場所
- 火気の近く
- 換気の悪い場所
- ほこりが多い場所
- 振動のある場所

※初回運転時は、吹出口ダクトを必ず取り付けてから微酸性電解水を注いでください。  
※吹出口ダクトの取付、取外しをする際は、必ずダクトの根本部分を持って行ってください。  
※吹出口ダクトから微酸性電解水を注ぐ際は、電解水をこぼさないように注意してください。

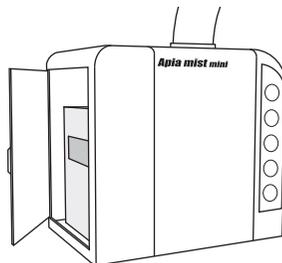
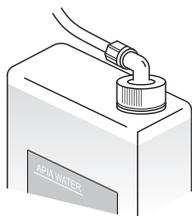
# 微酸性電解水を噴霧する

## 7 微酸性電解水をセットする。

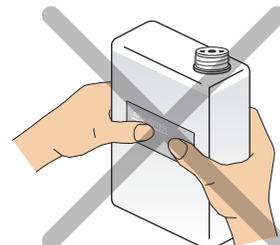
- ① 微酸性電解水のキャップを開ける。
- ② 容器に付属の挿入管を奥まで差し込む。
- ③ トビラを開け、電解水供給キャップを取出す。



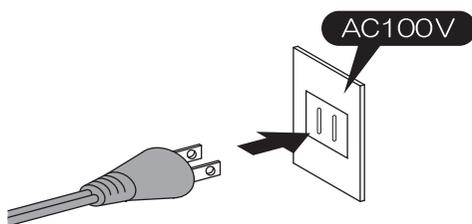
- ④ 電解水供給キャップを水平に取付ける。
- ⑤ 微酸性電解水をセットしたらトビラを閉める。



容器を持つときは、側面を強く押さないでください。



## 2 電源プラグをコンセントに差し込む。



※電解水供給キャップを取付けるときは、斜めにキャップを閉めないでください。また、原液供給キャップの締めすぎには注意してください。キャップ割れの原因になります。  
※電解水供給キャップが割れていたり、亀裂があると正常に噴霧されない場合があります。  
※微酸性電解水の取扱いに注意してください。

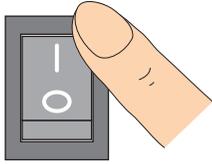
- 本品は飲用ではありませんので、飲まないようにしてください。
- 用途外に使用しないでください。
- 他の製品と混ぜたり併用したりしないでください。
- 経時変化等により有効成分が失活する性質がありますので、開栓後はなるべく早めにお使いください。

※交流100V以外の電圧では使用しないでください。火災、感電のおそれがあります。

# 微酸性電解水を噴霧する（つづき）

## 1 電源を入れる。

背面の電源スイッチを「ON」にする。



電源スイッチを入れると  
電源ランプが緑色に点灯します。

## 2 噴霧する。

操作パネルの「噴霧」ボタンを押して噴霧動作を選択する。



噴霧ボタンを押すと  
噴霧中ランプが点灯し、  
1秒後に噴霧を開始します。

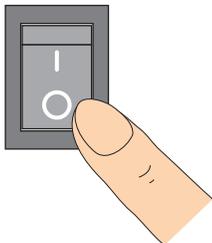
※微酸性電解水 1 L あたり  
の連続噴霧可能時間

約 1.5 時間

	噴霧ボタン	噴霧中ランプ
連続運転	1回押す	緑
間欠運転	2回押す	橙（噴霧待機中は点滅）
停止	3回押す	消灯

## 3 電源を切る。

背面の電源スイッチを「OFF」にする。



電源スイッチを切ると  
電源ランプが消灯します。

※間欠運転の噴霧時間は10分、待機時間は20分に設定されています。

※噴霧ボタンを押したとき、内部の噴霧タンクレベルがL以下の場合には噴霧中ランプが点滅します。

# オフタイマー機能を使う

## 7 噴霧する。

操作パネルの「噴霧」ボタンを押して、連続運転・間欠運転のいずれかを選択する。



噴霧ボタンを押すと  
噴霧中ランプが点灯します。

## 2 噴霧時間を設定する。

操作パネルの「オフタイマー」ボタンを押して時間設定をする。



オフタイマーボタンを押すと  
オフタイマーランプが点灯し、  
1秒後にカウントが始まります。

	オフタイマーボタン	オフタイマーランプ
1時間後に停止	1回押す	緑
3時間後に停止	2回押す	橙
切	3回押す	消灯

### 【長期間ご使用にならないときは・・・】

1ヶ月以上ご使用にならないとき、または機器の運搬・移設等をする際は、本体内部にある噴霧タンクの水抜きを行ってください。

- ① 吹出口ダクトを取外します。
- ② 付属のチューブ付シリンジを使ってタンク内の水抜きを行ってください。  
(このときタンク内にある白いフロート部分にチューブが当たらないように注意してください)
- ③ 水抜き後は、吹出口ノズルからタンク内に水が完全に無くなったことを必ず確認してください。



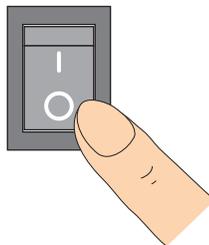
# アラーム（電源）ランプの点滅

## 7 電源を切る。

背面の電源スイッチを「OFF」にする。



微酸性電解水の残量不足や異常が発生すると電源ランプが赤色に点滅します。（※）



電源スイッチを切ると電源ランプが消灯します。

## 2 アラーム発生の原因

アラームの点滅には以下場合があります。

こんなときは	考えられる原因	対処法
微酸性電解水が無い。	微酸性電解水の残量不足。	容器に微酸性電解水を補充してください。（7ページ）
微酸性電解水は多量に残っているがポンプが電解水を吸わない。	Oリングが挿入管からはずれている。	挿入管にOリングを取付けてから微酸性電解水をセットしてください。
	電解水供給キャップが斜めに取付けられている。	電解水供給キャップを水平にしっかり取付けください。
	機器の故障（※）	お買い上げの販売店にご相談ください。

※アラーム点滅時は、自動で噴霧が停止します。また、噴霧停止の1分後にファンが停止します。

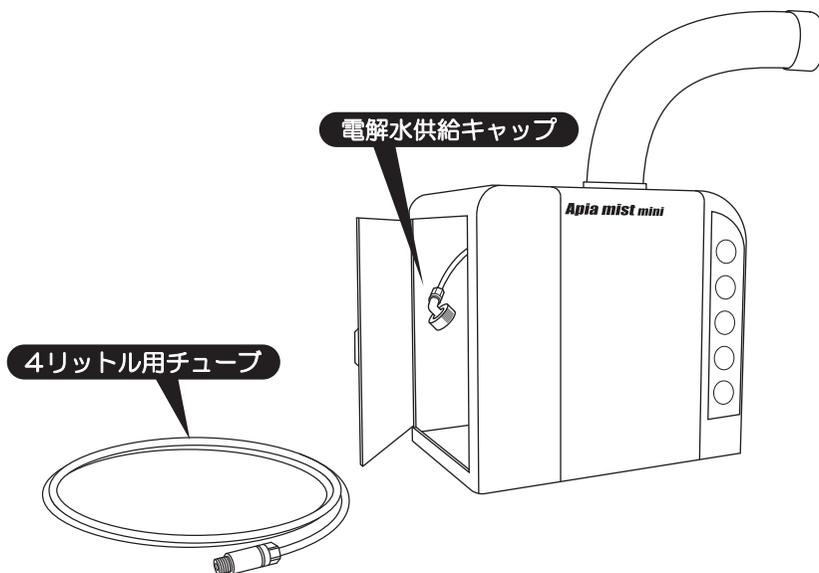
※機器の故障（冷却・噴霧ファン、ポンプ異常等）の可能性のある場合は、時間を置いてから機器の再起動を2、3回行ってください。再起動後なお噴霧されない場合は、電源を切りお買い上げの販売店にご相談ください。

※配管、チューブなどに破損があり液体の漏れがある場合は、直ちに電源を切りお買い上げの販売店にご相談ください。

## 4 リットル容器の取付方法

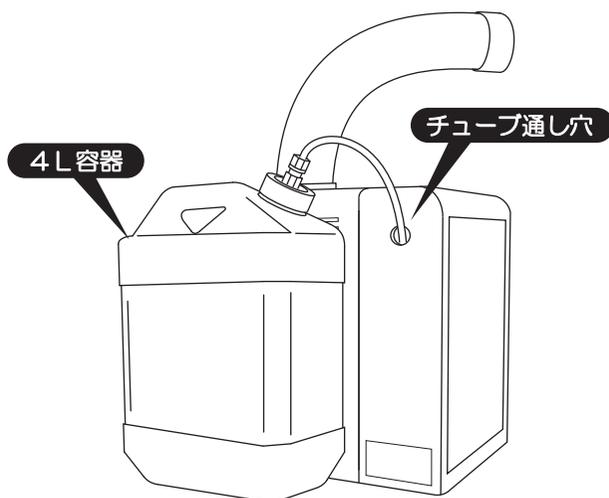
### 1 チューブを接続する。

電解水供給キャップのナットを取外して付属の4 L用チューブを取付ける。



### 2 チューブを容器に差し込む。

本体背面の通し穴にチューブを通し、微酸性電解水を入れた容器の底面まで差し込む。



## Apia mist mini

- 型 式：AP-MM
- 電源電圧：AC100V（50/60Hz）
- 消費電力：95W
- カセット容器容量：1L/4L（別置き容器）
- 噴霧量：400~650ml/h
- サイズ：W295mm×D180mm×H270mm  
呼び径55mm×250mm（吹出口ダクト部）
- 適用床面積：約120m<sup>2</sup>
- 使用温度範囲：5~30℃
- 重 量：約4kg
- 電源コードの長さ：1.5m
- 本体・タンク材質：ABS樹脂・PVC

※加湿量は、室温や液温などの環境条件によって大幅に左右されますので目安としてください。  
※本製品は、微酸性電解水の生成機能はございません。  
※上記仕様及び外観は改良のため予告なく変更する場合があります。

# 保証とアフターサービス（よくお読みください）

## 保証規定

1. 取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書に基づくお客様の正常なご使用状態のもとで、保証期間内に万一故障した場合、無料で故障箇所を当社所定の方法で修理もしくは同等品と交換させていただきますので、お買い上げ販売店、または直接弊社に保証書をご提示の上ご依頼ください。  
修理を行うために交換された旧部品、または機械の一部にはお返しできないものがあります。
2. 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については当社はその責任を負わないものとします。
3. 次のような場合には、保証期間中でも有料修理になります。
  - ①本保証書のご提示がない場合。
  - ②本保証書に保証期間、型名または品名、および製造番号または保証番号、販売店名の記入のない場合、または字句を書き替えられた場合。
  - ③お客様による輸送、移動時の落下、衝撃等、お客様の取り扱いが適正でないために生じた故障、損傷の場合。
  - ④お客様による使用上の誤り、あるいは不当な改造、修理による故障および損傷。
  - ⑤火災、塩害、ガス害、地震、落雷、凍結および風水害、その他天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障および損傷。
  - ⑥本製品に接続している当社指定以外の機器、部品、および消耗品に起因する故障および損傷。
  - ⑦正常なご使用方法でも消耗部品が自然消耗、摩耗、劣化した場合。
  - ⑧離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合、出張に要する実費を申し受けます。
4. ご不明の点は、お買い上げの販売店または弊社にご相談ください。
5. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.

## 保証書

製品名	
製造番号	
保証期間	※お買い上げ日 年 月 日から1年間
※お客様	ご住所 〒
	お名前 (ふりがな)
	市外局番 ( )

この保証書は、本書記載内容で無料修理をお約束するものです。お買い上げの日から左記期間中、故障が発生した場合、本書をご提示の上、お買い上げの販売店または弊社にご依頼ください。

※販売店	見本
------	----

印

※印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入がない場合は直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。本書は、再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保存してください。

## アフターサービス

弊社では、本製品をご購入いただきましたお客様に、補償期間を終了した製品でも安心してご使用いただけますよう、また不慮の修理費用を軽減することを目的に保守契約をお奨めしています。設置状況、使用環境等で思わぬトラブルが発生してしまうこともあります。安心とコストの両面からこの機会に保守契約に加入されることをお奨め致します。ご契約、詳細につきましては、弊社営業担当にご相談ください。

---

■製造元

株式会社 **ホクエツ**

〒242-0008

神奈川県大和市中央林間西三丁目9番21号

TEL 046 (276) 4690

FAX 046 (275) 2257

URL <https://www.hokuty.co.jp>

■製品に関するお問い合わせ、消耗品のお求めは…